

インターネット上で学ぶ
防災・危機管理 e-カレッジ



<https://www.fdma.go.jp/relocation/e-college/>

～ コース等のご紹介 ～

総務省消防庁

令和2年6月

目 次

1	はじめに	1
2	コース構成及びコンテンツについて	1
3	学習にあたって	2
4	各コースの概要	2
4-1	入門コース	2
	(1) こどもぼうさいe-ランド	2
	(2) 師範室	2
	(3) 大地震を3日間生き延びる！	3
	(4) 風水害から生き延びる！	3
4-2	一般コース	3
	(5) 基礎を学ぶ	3
	(6) 深く学ぶ	3
4-3	専門コース	3
	(7) 大地震に備えた責務	3
	(8) 風水害の教訓と対応	4
	(9) 地方公務員の方向け	4
	(10) 消防職員の方向け	4
	(11) 消防団員の方向け	4
	(12) 市町村長や市町村の責任者の方向け	4
	(13) 指導者の方向け(チャレンジ！防災48)	5
5	その他	5
	(14) 外国人の方へ	5
	(15) 各種コンテンツについて	5

1 はじめに

甚大な被害をもたらした東日本大震災をうけ、また、今後発生が予想される南海トラフ巨大地震や首都直下地震、頻発する豪雨災害に備え、消防庁では防災対策の充実・強化を図っています。

一方で、大規模な災害に対しては、地域の防災力を高めて被害の軽減を図ることが極めて重要との認識から、地域の防災力を強化するための各種施策を実施しています。

「防災・危機管理e-カレッジ」は、この一環として実施するものであり、地域住民の方々、消防職員・消防団員、地方公務員等の方々に、インターネット上で防災・危機管理に関する学びの場を提供することを目的としています。

2 コース構成及びコンテンツについて

「防災・危機管理e-カレッジ」は、次に示すようなコース及びコンテンツで構成されています。

- 入門コース
- 一般コース
- 専門コース
- コンテンツ

The screenshot shows the website's main navigation and content areas. A red box highlights the '入門コース' (Introductory Course), '一般コース' (General Course), and '専門コース' (Specialized Course) buttons. An orange box highlights the 'コース一覧' (Course List) button. A blue box highlights the 'お知らせ' (Notice) section, which contains a message about a site renewal and URL change from April 30, 2020. A white box with a blue border highlights the text 'e-カレッジの最新の情報をお知らせするスペースです。' (This is a space to provide the latest information from e-College). A red box highlights the 'コンテンツ一覧' (Content List) section, which includes links for '警戒レベルに関する映像資料' (Video materials on alert levels), '救急隊員教育用動画教材' (Video materials for emergency responder education), '救急業務における通信司令員の役割' (Role of communication command officers in emergency operations), and '消防団員のための教育用教材' (Educational materials for fire brigade members).

3 学習にあたって

本 e-カレッジでの学習においては、受講される皆様のお名前、連絡先などの登録は不要です。「防災・危機管理 e-カレッジ」の URL (<https://www.fdma.go.jp/relocation/e-college/>) にアクセスいただき、ご希望のコースを選んで学習していただくことができます。

なお、学習計画や学習の進み具合について個別にお知らせすることはありませんので、次の「基本的な学習の流れ(例)」を参考にして、皆様自身でオリジナルの学習予定を組み、計画的に学習されることをお勧めします。

また、一般コースの「基礎を学ぶ」の各コースではテストを用意しております。是非チャレンジをして、防災知識の習熟度を確認してください。

□ 基本的な学習の流れ(例)

入門コースの「師範室」「大地震を3日間生き延びる!」「風水害から生き延びる!」で災害イメージを具体化していただき、一般コース「基礎を学ぶ」において災害に対する様々な対応や備えについて学習してください。さらに詳しく学びたい方は、「深く学ぶ」で学習しましょう。さらに、コンテンツも別に設けているので、学習していただくこともできます。

□ 地方公務員、消防職員、消防団員等の方々にお勧めする学習の流れ(例)

上記に加え、専門コースの「大地震に備えた責務」及び「風水害の教訓と対応」で地方公務員としていかに対応していくかについて考えましょう。その上で、それぞれのお立場から「地方公務員の方向け」「消防職員の方向け」「消防団員の方向け」を学習していただくと、より災害対応能力を向上させることができます。

また、防災担当者として自主防災組織や学生などに対する防災教育の事業としてもご利用いただけます。

さらに、コンテンツを別に設けているので、お立場にかかわらず、学習していただくこともできます。

4 各コースの概要

4-1 入門コース

(1) こどもぼうさいe-ランド

(幼年～小学校低学年、小学校高学年～中学生)

本コースは、幼年～小学校低学年、小学校高学年～中学生を対象としています。

お子様と一緒に、災害のことや身を守る方法などについて一緒に考えていただきたいと思います。

(2) 師範室

「災害は忘れた頃にやってくる」という印象的な言葉を残された、寺田寅彦氏、また、いのちの大切さについて数多くのメッセージを世に送り出しておられる日野原重明氏、地震予知の先駆者でもあり、震災軽減のために活動された今村明恒氏、津波防災の代表的な教材である「稲むらの火」のモデルとなった濱口梧陵氏により、e-カレッジで学ばれる皆様にエールを送ります。

ぜひ訪問し、災害と人間について、また、いのちの大切さについて一度じっくり考えてみましょう。

(3) 大地震を3日間生き延びる！

本コースでは、いかに身を守り、3日間生き延びるためにどのような準備が必要か考えていきましょう。

(4) 風水害から生き延びる！

風水害に見舞われやすい日本列島。風水害から生き延びるため、どのようなことを心がけるべきか紹介しております。

4-2 一般コース

(5) 基礎を学ぶ

次の各コースには、災害から命、くらしを守るために、是非知っておきたいことが盛り込まれています。それぞれのコースについて、習熟度を確認するためのテストを用意しています。

- ア 過去の災害から学ぶコース
- イ 災害の基礎知識コース
- ウ 災害への備えコース
- エ いざという時役立つ知識コース
- オ 地域防災の実践コース
- カ 災害時のボランティア活動の実践コース

(6) 深く学ぶ

- ア 南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策
- イ 津波対策
- ウ 火山対策
- エ 水害対策
- オ 土砂災害対策
- カ 風害対策
- キ 雪害対策
- ク 火災対策
- ケ 原子力災害対策
- コ コンビナート災害対策
- サ 油流出事故対策
- シ 災害情報
- ス 地震調査委員会による長期評価
- セ 災害史から学ぶリンク集

4-3 専門コース

(7) 大地震に備えた責務

地方公務員、消防職員、消防団員の方々を主な対象として構成しています。

災害時にいち早く職務に就き、任務を果たすためにはどうすればいいのか、様々な体験談をヒントに考えていきましょう。

(8) 風水害の教訓と対応

数々の実災害で指揮を執られた高田勇前長崎県知事へのインタビューを通じて、人々の生命と財産を災害から守るために望まれる地方公務員としての心構えを考えます。

- ア 災害の基礎知識を学ぶ
- イ 災害に備える

(9) 地方公務員の方向け

災害対応の第一義的責任を有する市町村職員全般を対象にしたものです。防災に関する主な法律や近年の災害の教訓を知り、災害予防から応急対応、復旧・復興に至るまで災害対応の基本的な事項を学習しましょう。

- ア 災害対応の基礎コース
- イ 災害予防コース
- ウ 災害応急対応 時系列コース
- エ 災害応急対応 基礎コース
- オ 災害応急対応 活動コース
- カ 災害復旧・復興コース
- キ 事業継続計画（BCP）コース
- ク 国民保護コース

(10) 消防職員の方向け

消防業務における各分野の概要や基本事項を職員個々のレベルアップの契機に利用できるようにテーマごとに解説します。

- ア 広域応援
- イ 特殊災害
- ウ 救急
- エ 予防
- オ 国民保護
- カ 火災性状
- キ 地方公共団体と事業所との防災協力

(11) 消防団員の方向け

消防団員の方を対象に入団間もない団員から団の幹部の方に消防全体の知識・技術を習得していただくよう解説しています。

- ア 基礎コース
- イ 中級コース
- ウ 上級コース

(12) 市町村長や市町村の責任者の方向け

市町村長や市町村の責任者の方向けとして、危機事態に的確な対応をとれるようご活用いただけるように、危機管理の要諦及び災害を中心とした事例集を掲載しております。

(13) 指導者の方向け（チャレンジ！防災48）

小学校低学年から中学生以上まで防災教育を行う機会にご活用いただけるよう教材をそろえております。

5 その他

(14) 外国人の方へ

外国人の方々を対象に地震や風水害が起こった時の適切な行動要領について、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語で説明しています。

(15) 各種コンテンツについて

住民の方向けや消防職員の方向け等、各コースとは別に学習していただけるコンテンツをご用意しています。